

データヘルス計画

第2期計画書

最終更新日：平成 30 年 04 月 12 日

大阪織物商健康保険組合

STEP 1 - 1 基本情報

組合コード	61699
組合名称	大阪織物商健康保険組合
形態	総合
業種	卸売業

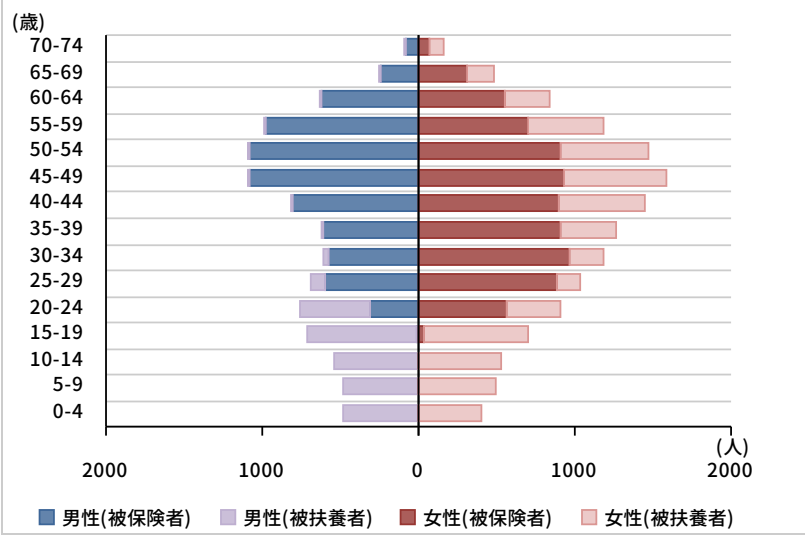
	平成30年度見込み	平成31年度見込み	平成32年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保 険者を除く	14,800名 男性47.7% (平均年齢46.5歳) * 女性52.3% (平均年齢42.8歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保 険者数	0名	-名	-名
加入者数	24,601名	-名	-名
適用事業所数	387カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠 点 数	400カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	95% ₀₀	-% ₀₀	-% ₀₀

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		平成30年度見込み		平成31年度見込み		平成32年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	1	1	-	-	-	-
事業主	産業医	0	1	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-

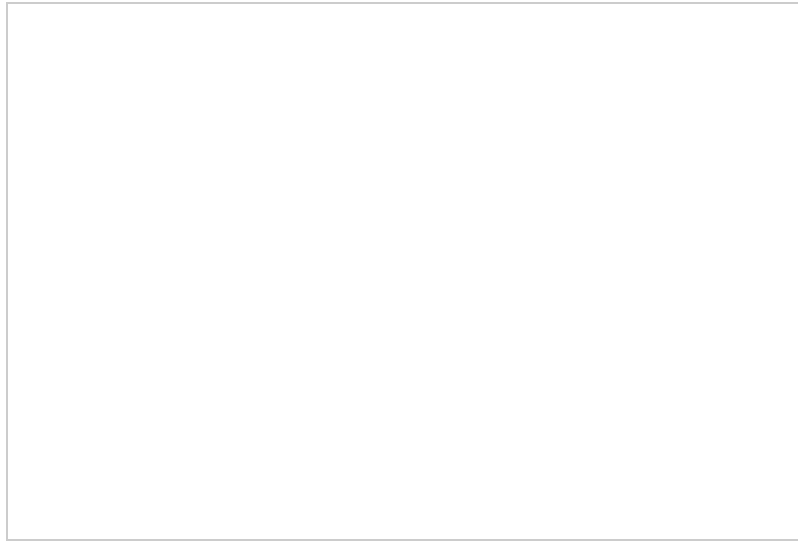
		第2期における基礎数値	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	8,202 / 12,020 = 68.2 %	
	被保険者	7,468 / 9,026 = 82.7 %	
	被扶養者	734 / 2,994 = 24.5 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	72 / 1,286 = 5.6 %	
	被保険者	72 / 1,230 = 5.9 %	
	被扶養者	0 / 56 = 0.0 %	

		平成30年度見込み		平成31年度見込み		平成32年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	7,999	540	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	6,094	412	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	20,925	1,414	-	-	-	-
	疾病予防費	213,910	14,453	-	-	-	-
	体育奨励費	1	0	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	73,752	4,983	-	-	-	-
	小計 …a	322,681	21,803	0	-	0	-
経常支出合計 …b	6,685,143	451,699	-	-	-	-	
a/b×100 (%)	4.83		-		-		

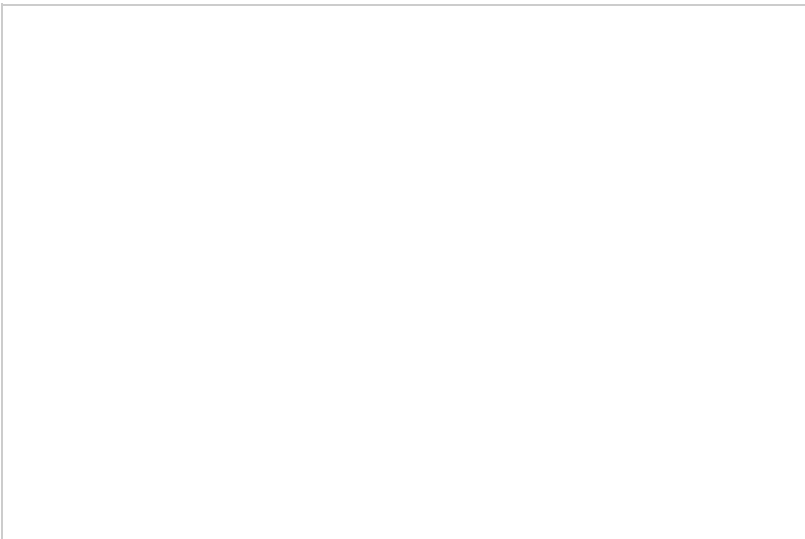
平成30年度見込み



平成31年度見込み



平成32年度見込み



男性（被保険者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	11人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	311人	25～29	593人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	576人	35～39	606人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	808人	45～49	1,075人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	1,083人	55～59	978人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	624人	65～69	245人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	82人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	478人	5～9	482人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	545人	15～19	701人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	453人	25～29	88人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	30人	35～39	17人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	8人	45～49	12人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	11人	55～59	7人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	12人	65～69	11人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	13人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	33人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	568人	25～29	887人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	961人	35～39	904人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	902人	45～49	928人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	907人	55～59	704人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	546人	65～69	308人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	74人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

平成30年度見込み				平成31年度見込み				平成32年度見込み			
0～4	400人	5～9	495人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	532人	15～19	662人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	348人	25～29	152人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	218人	35～39	352人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	547人	45～49	654人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	568人	55～59	477人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	292人	65～69	171人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	92人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

被保険者数は、女性のほうが多い。
 加入事業所数が多いため、各事業所の事業主とのコラボヘルスがしづらい。
 全国各地に加入者がいるため、他府県在住の方への保健指導の実施が難しい。
 女性の被扶養者の年齢層は、40代から50代が多い。
 男性被保険者の年齢層は、40代後半から50代が多い。
 対象となる拠点数400か所については、支店数が多いため概数とする。

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

予防可能な疾病を未然に防ぎ、健康の保持、増進を図ることを基本的な考えとしている。

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	前期高齢者への保健指導
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	ジェネリック差額通知
保健指導宣伝	大織健保時報
保健指導宣伝	社会保険の知識
保健指導宣伝	育児雑誌
保健指導宣伝	健康者表彰
保健指導宣伝	健康指導等の小冊子
保健指導宣伝	ホームページ
疾病予防	生活習慣病予防健診
疾病予防	精密検査
疾病予防	子宮がん検診
疾病予防	資格取得時健診
疾病予防	インフルエンザ予防接種
その他	宿泊施設利用の補助

事業主の取組

1	定期健康診断
---	--------

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備													
加入者への意識づけ													
個別の事業													
特定健康診査事業	3	特定健康診査	【目的】 加入者の健康維持・増進。 【概要】 1,000円を自己負担、残額は補助。	被扶養者	全て	男女	40～74	全員	5,632	平成28年度 該当者数 3,376人 受健者数 778人 受健率 23%	-	-	1
特定保健指導事業	4	特定保健指導	【目的】 メタボリックシンドロームの要因となっている生活習慣を改善し生活習慣病の有病者・予備群を減少させる。 【概要】 面接、電話、メール等により実施。	被保険者 被扶養者	全て	男女	40～74	基準該当者	588	平成28年度実施状況 被保険者 7,890人 積極的支援 718人 9.1% 動機付支援 510人 6.5% 合計 1,228人 15.6% 指導者 80人 6.5% 被扶養者 3,376人 積極的支援 13人 1.7% 動機付支援 42人 5.4% 合計 55人 7.1% 指導者 0人	-	今年度は被扶養者への実施者なし。	2
保健指導宣伝	4	前期高齢者への保健指導	前期高齢者の健康管理・医療機関等の受診指導を行い、納金の削減につなげる。	被保険者 被扶養者	全て	男女	60～74	基準該当者	159	対象者 125人にアンケートを送付。 86人から回答あり。 電話指導58人に実施。	健康管理の意識向上により、特定健診受診者を増やす。	外部委託のため、効果判定が難しい。	4
	8	医療費通知	【目的】 医療費の情報提供 【概要】 年3回、被保険者に配布。	被保険者 被扶養者	全て	男女	0～74	全員	900	6月、10月、2月の年3回 対象者 全員 対象月 全月	事業所を経由し配布、担当者の理解と協力もあり、問題なく被保険者に配布。	ウェブ上での随時閲覧の必要性。	4
	8	ジェネリック差額通知	【目的】 ジェネリック医薬品使用促進 【概要】 医療費通知の発送に合わせ8カ月ごとに、該当する被保険者に配布。	被保険者 被扶養者	全て	男女	13～74	基準該当者	5	平成28年度 6月 418件通知	生活習慣病を主な対象とする。 後発医薬品への切替実績 年間5,747,455円 の医療費削減効果。 後発医薬品使用割合67.55%	-	4
	5	大織健保時報	【目的】 加入者に対する保健事業の理解・情報提供 【概要】 年2回配布	被保険者	全て	男女	0～74	全員	2,506	年2回(1月、8月)発行 事業所を通して配布。 ホームページにも掲載。	定期的な発行による認知度の向上。	被扶養者への周知。	3
	5	社会保険の知識	【目的】 主に新入社員に対する社会保険への理解 【概要】 被保険者証の発行に合わせて配布。	被保険者	全て	男女	16～74	基準該当者	654	4月に2,000冊用意	新入社員にわかりやすい内容だと好評。	-	4
	5	育児雑誌	【目的】 育児に関する情報提供 【概要】 初産の被保険者・被扶養者に、月刊誌を1年間郵送。	被保険者 被扶養者	全て	女性	16～74	基準該当者	781	平成28年度 被保険者 101人 被扶養者 48人に配布。	長年続けている事業で定着している。 アンケートの内容でも非常に好評である。	-	4
	2	健康者表彰	【目的】 健康維持に対する意欲の向上 【概要】 1年間、健康保険による診療を受けなかった方を健康優良者として表彰し、記念品を贈呈。	被保険者 被扶養者	全て	男女	0～74	基準該当者	4,481	平成28年度809名が該当	-	-	4
	5	健康指導等の小冊子	【目的】 健康管理に役立ててもらう 【概要】 健康保険組合事務所に備え、配布。	被保険者 被扶養者	全て	男女	0～74	全員	281	加入者の関心、季節に応じたものを用意。	健診結果と共に配布。	-	3
	5	ホームページ	【目的】 健康づくりの保健事業を始め、健康保険制度の周知。 【概要】 常設	被保険者 被扶養者	全て	男女	0～74	全員	349	随時情報更新。 申請用紙のダウンロードが可能。 スマホ対応へリニューアル。 アクセス数 平成28年度29,577人	制度改正等情報のタイムリーな更新。 各申請書のダウンロードを推奨。	-	3

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
疾病予防	3	生活習慣病予防健診	【目的】生活習慣病の早期発見、早期治療、早期改善。 【概要】35歳以上の被保険者の希望者を実施。	被保険者	全て	男女	35～74	全員	162,296	1人3,000円の自己負担 平成28年度対象者12,579人 受健者数9,135人 受健率72.6%		契約健診機関の設置地域が限られている。	3
	3	精密検査	【目的】再検査、精密検査該当者の病気の早期発見・早期治療。 【概要】事業主の行う定期健診後、要精密者に対し精密健診を実施。	被保険者	全て	男女	16～74	基準該当者	6,350	1人15,000円を上限に補助。 平成28年度 1,137人実施	対象者全員に健診結果とともに文書で案内。	未受検者への督促ができていない。	3
	3	子宮がん検診	【目的】子宮がんの早期発見・早期治療 【概要】30歳以上の女子被保険者および女子被扶養者で希望者を対象に実施	被保険者 被扶養者	全て	女性	30～74	全員	2,244	被保険者 300円 被扶養者 500円 の自己負担。 平成28年度 被保険者 申込825人 受検618人 被扶養者 申込290人 受検185人 合計 申込1,115人 受検803人	毎年、数名の要精密検査者が出ている。	未受検者への対策。	3
	3	資格取得時健診	【目的】新規資格取得者の健康管理 【概要】新規資格取得者の健康管理のための健診を実施	被保険者	全て	男女	16～74	全員	2,543	1人3,500円を上限に補助 新規加入 1,753人 補助 730人	文書での案内。 取得日前後3カ月以内を対象とする。	補助金が一部。	3
	3	インフルエンザ予防接種	【目的】インフルエンザの予防 【概要】被保険者を対象に実施	被保険者	全て	男女	16～74	全員	3,893	1人1,000円を上限に補助。 平成28年度 3,891人に補助。		補助金が一部。 被扶養者への補助がない。 予防接種実施の有無による効果が不明。	3
その他	8	宿泊施設利用の補助	【目的】宿泊施設利用の補助 【概要】JTBの指定されている宿泊施設の利用に対する補助	被保険者 被扶養者	全て	男女	0～74	全員	226	大人3,000円、小人2,000円を上限に補助。 平成28年度 58人が利用。	被保険者、被扶養者のリフレッシュ。	利用者数の伸び悩み。	3

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 訪問指導 8. その他

注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
定期健康診断	<p>【目的】 検査結果に基づいて生活習慣の見直し、病気の発症を未然に防ぐこと。 早期発見、早期治療。</p> <p>【概要】 安衛法に基づき実施</p>	被保険者	男女	15～（上限なし）	受健勸奨により、受健率100%を目指している。	事業主が結果を管理し、社員の健康管理に役立っている。		有

STEP 1 - 3 保険給付費の中身は・・・？（疾病分類別・年齢階層別）

平成26年度決算：経常支出の内訳

合計金額 7,084,538,633円

保険給付費	3,527,714,370円	50%	支援金	3,113,759,019円	44%	保健事業費	283,915,563円	4%	その他	159,149,681円	2%
-------	----------------	-----	-----	----------------	-----	-------	--------------	----	-----	--------------	----

疾病分類（ICD-10）別医療費

疾病分類	医療費総額	割合	一人当たり医療費
感染症・寄生虫症	98,081,170	4.30%	3,452
新生物	344,173,770	15.10%	12,114
血液・造血器・免疫障害	42,444,710	1.86%	1,494
内分泌・栄養・代謝疾患	191,916,940	8.42%	6,755
精神・行動障害	99,134,910	4.35%	3,489
神経系疾患	67,203,270	2.95%	2,365
眼・付属器疾患	106,784,930	4.69%	3,759
耳・乳様突起疾患	26,494,190	1.16%	933
循環器系疾患	238,990,320	10.49%	8,412
呼吸器系疾患	275,783,250	12.10%	9,707
消化器系疾患	157,683,410	6.92%	5,550
皮膚・皮下組織疾患	84,201,040	3.69%	2,964
筋骨格系・結合組織疾患	159,067,960	6.98%	5,599
腎尿路生殖器系疾患	103,992,750	4.56%	3,660
妊娠・分娩・産褥	42,140,490	1.85%	1,483
周産期発生病態	11,203,930	0.49%	394
先天奇形変形・染色体異常	12,833,960	0.56%	452
他に分類されないもの	64,635,650	2.84%	2,275
損傷・中毒・外因性	101,017,650	4.43%	3,556
健康影響・保健サービス	3,404,210	0.15%	120
重症急性呼吸器症候群など	0	0.00%	0

ICD-10：死亡や疾病の国際的な統計のために世界保健機構(WHO)が定めた分類

〈疾病分類と該当する疾病の例〉

- 新生物…がん、白血病
- 内分泌・栄養・代謝疾患…糖尿病、甲状腺障害
- 循環器系疾患…高血圧、心疾患、脳血管疾患
- 筋骨格系・結合組織疾患…リウマチ、痛風、ヘルニア、骨粗しょう症

参考：年齢階層別

年齢階層	医療費総額	割合	一人当たり医療費
0-4歳	174,201,370	5.40%	167,367
5-9歳	123,415,560	3.82%	112,009
10-14歳	116,558,960	3.61%	82,012
15-19歳	90,430,390	2.80%	53,753
20-24歳	110,935,710	3.44%	55,677
25-29歳	142,615,130	4.42%	66,867
30-34歳	172,534,830	5.35%	82,101
35-39歳	201,769,140	6.25%	85,680
40-44歳	259,738,450	8.05%	90,728
45-49歳	337,609,340	10.46%	121,479
50-54歳	394,677,810	12.23%	150,530
55-59歳	426,681,960	13.22%	189,847
60-64歳	376,688,570	11.67%	223,897
65-69歳	186,832,020	5.79%	314,664
70-74歳	112,226,600	3.48%	494,754

- ア 新生物の医療費総額、一人当たり医療費ともに高い。
- イ 生活習慣病関連は、医療費総額、一人当たり医療費ともに高い。
- イ 複数の分類に生活習慣病の医療費が関係する。→次ページに生活習慣病ごとの医療費データ掲載。
- ウ 支援金のうち、前期高齢者納付金は、当組合の前期高齢者（65～74歳）の医療費の影響を受ける。

STEP 1 - 4 生活習慣病対策として実施してきた特定健診受診・特定保健指導

特定健診受診率

	合計	被保険者	被扶養者
40-44歳	67.3	86.7	17.5
45-49歳	67	85.1	19.5
50-54歳	68.7	84.8	22.9
55-59歳	67.6	81.9	24.3
60-64歳	64.6	76.1	24.2
65-69歳	55.8	70.9	24.6
70-74歳	48.4	66.1	26.3
合計	66.3	82.7	21.5

カ

特定保健指導実施率

	積極的支援			動機付け支援		
	合計	被保険者	被扶養者	合計	被保険者	被扶養者
40-44歳	7.8	7.8	0	7.2	7.4	0
45-49歳	10.7	11	0	7	7.3	0
50-54歳	6.8	6.9	0	7.7	6.3	25
55-59歳	9.8	9.9	0	1.1	1.2	0
60-64歳	12.3	11.7	33.3	11.4	11.9	0
65-69歳	-	-	-	5.1	5.7	0
70-74歳	-	-	-	0	0	0
合計	9.1	9.2	6.7	6.3	6.2	7.1

キ

ク

カ 被扶養者の受診率が低い。

キ、ク 特定保健指導の実施率は低く、特に被扶養者はほとんど実施がない。

生活習慣病 医療費 診療年月：2016年1月～2016年12月

診療区分：医科計 / 性別：男女計 / 本人家族：本人家族計

	医療費総額	1人当たり医療費	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
糖尿病	7,504,520	292	35.4825	1.63	5,054
(再掲) 心臓治療	1,912,590	74	2.2541	1.29	25,501
(再掲) 腎障害	21,250	1	1.8655	1.42	313
(再掲) 網膜症	311,530	12	1.4768	1.29	6,358
(再掲) 神経障害	36,830	1	0.6607	1.29	1,674
脳血管疾患	3,045,670	118	4.5859	2.19	11,805
虚血性心疾患	3,228,510	125	8.7055	2.08	6,913
高血圧症	11,267,000	438	58.6841	1.46	5,112
高尿酸血症	683,950	27	13.7577	1.51	1,278
高脂血症	5,780,630	225	52.5436	1.56	2,736
肝機能障害	168,070	7	6.4125	1.53	667
高血圧性腎臓障害	47,890	2	0.1943	3.60	2,661
人工透析	3,656,440	142	0.3498	11.44	35,499
(再掲) 糖尿病	284,860	11	0.1555	13.25	5,375
(再掲) 高血圧症	647,870	25	0.3498	11.44	6,290

2016年度 特定健診の実施状況

性別：男女計 / 本人家族：本人

	強制														
	合計			40~44歳			45~49歳			50~54歳			55~59歳		
	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減
特定健診対象者数	8,737	8,756	19	1,670	1,778	108	1,917	1,803	-114	1,808	1,854	46	1,548	1,563	15
特定健診受診者数	7,283	7,246	-37	1,455	1,538	83	1,686	1,532	-154	1,533	1,581	48	1,295	1,298	3
健診受診率 (%)	83.4%	82.8%	-0.6%	87.1%	86.5%	-0.6%	87.9%	85.0%	-2.9%	84.8%	85.3%	0.5%	83.7%	83.0%	-0.7%
評価対象者数	7,283	7,247	-36	1,455	1,538	83	1,686	1,532	-154	1,533	1,581	48	1,295	1,299	4
評価対象者割合 (%)	83.4%	82.8%	-0.6%	87.1%	86.5%	-0.6%	87.9%	85.0%	-2.9%	84.8%	85.3%	0.5%	83.7%	83.1%	-0.6%

	60~64歳			65~69歳			70~74歳		
	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減
特定健診対象者数	1,124	1,136	12	533	489	-44	137	133	-4
特定健診受診者数	876	883	7	356	330	-26	82	84	2
健診受診率 (%)	77.9%	77.7%	-0.2%	66.8%	67.5%	0.7%	59.9%	63.2%	3.3%
評価対象者数	876	883	7	356	330	-26	82	84	2
評価対象者割合 (%)	77.9%	77.7%	-0.2%	66.8%	67.5%	0.7%	59.9%	63.2%	3.3%

2016年度 特定健診の実施状況

性別：男女計 / 本人家族：家族

	強制														
	合計			40～44歳			45～49歳			50～54歳			55～59歳		
	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減
特定健康診査対象者数	2,800	2,973	173	561	622	61	637	641	4	537	608	71	487	504	17
特定健康診査受診者数	685	703	18	129	140	11	135	119	-16	128	148	20	136	130	-6
健診受診率 (%)	24.5%	23.6%	-0.9%	23.0%	22.5%	-0.5%	21.2%	18.6%	-2.6%	23.8%	24.3%	0.5%	27.9%	25.8%	-2.1%
評価対象者数	685	703	18	129	140	11	135	119	-16	128	148	20	136	130	-6
評価対象者割合 (%)	24.5%	23.6%	-0.9%	23.0%	22.5%	-0.5%	21.2%	18.6%	-2.6%	23.8%	24.3%	0.5%	27.9%	25.8%	-2.1%

	60～64歳			65～69歳			70～74歳		
	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減	今年度	前年度	増減
特定健康診査対象者数	317	323	6	170	186	16	91	89	-2
特定健康診査受診者数	91	98	7	46	52	6	20	16	-4
健診受診率 (%)	28.7%	30.3%	1.6%	27.1%	28.0%	0.9%	22.0%	18.0%	-4.0%
評価対象者数	91	98	7	46	52	6	20	16	-4
評価対象者割合 (%)	28.7%	30.3%	1.6%	27.1%	28.0%	0.9%	22.0%	18.0%	-4.0%

2016年度 悪性新生物 医療費 比較分析

比較対象：全組合計

事業所属性：強制

診療区分：医科計 / 性別：女性 / 本人家族：本人

	医療費総額	1人当たり 医療費	全組合計 比較指数	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	全組合計			
							1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
口唇、口腔・咽頭	146,990	19	0.29	0.6307	1.60	18,374	55	0.9997	2.82	19,346
消化器	24,372,880	3,074	1.09	98.2593	2.03	15,377	2,154	81.4312	1.92	13,754
呼吸器・胸腔内臓器	1,867,980	236	0.28	21.1907	1.87	5,949	603	14.8795	2.06	19,667
骨・関節軟骨	25,220	3	0.20	0.2523	1.00	12,610	16	0.2717	3.07	18,838
皮膚	543,300	69	1.02	2.2704	3.89	7,761	63	2.2451	2.08	13,499
中皮・軟部組織	593,500	75	1.12	0.6307	11.20	10,598	57	1.0557	3.32	16,303
乳房	28,384,020	3,580	0.79	73.4107	1.87	26,088	4,009	70.2210	1.90	30,056
女性生殖器	16,909,080	2,133	1.06	74.9243	2.15	13,262	1,857	77.5672	1.86	12,847
男性生殖器	0	0	-	0.0000	-	-	0	0.0227	1.46	5,388
腎尿路	663,700	84	0.33	11.0999	2.24	3,369	196	10.0803	1.84	10,576
眼、脳・中枢神経	0	0	-	0.0000	-	-	126	0.6017	3.94	53,083
甲状腺・内分泌腺	3,130,590	395	1.38	15.2624	1.55	16,652	257	12.9750	1.55	12,738

伸び率（対前年同月）

	医療費総額	1人当たり 医療費	全組合計 比較指数	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	全組合計			
							1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
口唇、口腔・咽頭	-87.71%	-87.42%	-	-16.66	-75.38%	-40.07%	14.58%	2.22	-0.70%	12.65%
消化器	10.48%	10.46%	-	5.70	0.50%	3.79%	-0.74%	0.91	-2.04%	0.36%
呼吸器・胸腔内臓器	-71.05%	-71.01%	-	-18.05	-2.60%	-63.68%	13.99%	2.73	-3.29%	14.88%
骨・関節軟骨	-	-	-	-	-	-	14.29%	-4.03	2.33%	14.42%
皮膚	-39.57%	-38.94%	-	-14.29	63.45%	-56.84%	12.50%	9.12	-2.80%	6.25%
中皮・軟部組織	296.57%	294.74%	-	-54.54	547.40%	34.54%	26.67%	11.97	-2.92%	17.04%
乳房	10.65%	10.63%	-	4.49	-10.95%	18.79%	2.40%	6.19	-0.52%	-2.92%
女性生殖器	64.53%	64.58%	-	5.69	12.57%	38.85%	5.99%	-0.38	-0.53%	6.65%
男性生殖器	-	-	-	-	-	-	-	-29.94	-13.10%	38.76%
腎尿路	4.17%	5.00%	-	29.41	10.34%	-27.03%	7.69%	6.09	-1.60%	3.26%
眼、脳・中枢神経	-	-	-	-	-	-	22.33%	3.92	1.81%	16.12%
甲状腺・内分泌腺	132.63%	132.35%	-	7.08	19.23%	81.89%	4.47%	5.00	-1.27%	0.45%

2016年度 悪性新生物 医療費 比較分析

比較対象：全組合計

事業所属性：強制

診療区分：医科計 / 性別：女性 / 本人家族：家族

	医療費総額	1人当たり 医療費	全組合計 比較指数	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	全組合計			
							1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
口唇、口腔・咽頭	13,030	2	0.03	0.3143	1.00	6,515	54	1.0333	2.93	17,935
消化器	19,083,530	2,999	1.07	103.8818	2.27	12,731	2,167	70.7095	2.15	14,280
呼吸器・胸腔内臓器	1,287,180	202	0.24	16.3445	2.51	4,932	633	13.2099	2.42	19,805
骨・関節軟骨	474,760	75	1.97	2.6717	2.24	12,494	36	0.3543	4.14	24,845
皮膚	44,620	7	0.10	1.2573	2.13	2,625	55	2.1961	2.06	12,186
中皮・軟部組織	29,400	5	0.06	0.3143	1.50	9,800	67	1.0942	3.81	15,992
乳房	40,004,080	6,287	1.45	73.7074	2.20	38,839	3,546	60.4318	1.96	29,995
女性生殖器	3,108,690	489	0.30	53.5911	1.64	5,551	1,346	51.7842	1.98	13,124
男性生殖器	490	0	0.33	0.6286	2.50	49	0	0.0180	2.40	5,485
腎尿路	545,700	86	0.36	5.3434	3.21	5,006	180	8.3397	2.10	10,271
眼、脳・中枢神経	5,820	1	-	0.1572	1.00	5,820	203	1.0979	4.16	44,428
甲状腺・内分泌腺	347,940	55	0.24	10.0581	1.34	4,046	197	10.3718	1.64	11,602

伸び率 (対前年同月)

	医療費総額	1人当たり 医療費	全組合計 比較指数	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	全組合計			
							1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
口唇、口腔・咽頭	206.59%	100.00%	-	-29.50	-62.55%	1126.93%	1.89%	-4.36	-4.56%	12.29%
消化器	-22.46%	-17.99%	-	-5.78	-2.58%	-10.72%	2.51%	-1.25	-1.83%	5.75%
呼吸器・胸腔内臓器	-70.75%	-69.11%	-	-18.52	-5.28%	-59.87%	17.22%	0.74	-2.81%	19.83%
骨・関節軟骨	909.48%	971.43%	-	199.69	49.33%	139.07%	24.14%	4.14	4.55%	15.20%
皮膚	13.39%	16.67%	-	41.03	16.39%	-26.61%	14.58%	9.05	-5.50%	12.68%
中皮・軟部組織	-81.40%	-78.26%	-	-29.50	-10.18%	-68.99%	19.64%	5.60	-2.56%	16.21%
乳房	24.06%	31.23%	-	5.99	11.68%	11.29%	-1.34%	4.03	-1.51%	-3.63%
女性生殖器	-26.01%	-21.63%	-	9.96	-5.20%	-25.22%	5.16%	-0.36	-1.00%	6.78%
男性生殖器	-56.64%	-	-	5.75	11.11%	-61.11%	-	-2.17	10.09%	31.09%
腎尿路	-6.67%	-1.15%	-	-21.82	47.93%	-14.38%	1.12%	3.50	-1.41%	-1.21%
眼、脳・中枢神経	-92.87%	-91.67%	-	-64.74	0.00%	-78.60%	9.14%	3.71	-2.35%	7.82%
甲状腺・内分泌腺	-75.26%	-73.68%	-	-14.32	-21.18%	-61.46%	1.55%	2.68	-1.80%	0.39%

2017年10月 調剤医療費と後発医薬品使用率 全体集計比較

比較対象：全組合計

事業所属性：強制

調剤費

	全組合計									全組合計		
	合計			本人			家族			合計	本人	家族
	件数	調剤費総額	1人当たり調剤費	件数	調剤費総額	1人当たり調剤費	件数	調剤費総額	1人当たり調剤費	1人当たり調剤費	1人当たり調剤費	1人当たり調剤費
0-4歳	561	2,811,250	3,148	-	-	-	561	2,811,250	3,148	3,174	-	3,174
5-9歳	381	2,132,960	2,183	-	-	-	381	2,132,960	2,183	2,608	-	2,608
10-14歳	281	1,601,200	1,485	-	-	-	281	1,601,200	1,485	1,878	-	1,878
15-19歳	256	1,588,220	1,127	10	77,730	1,690	246	1,510,490	1,108	1,225	647	1,263
20-24歳	235	1,404,610	849	125	658,760	743	110	745,850	972	1,088	952	1,262
25-29歳	373	2,565,100	1,487	320	1,852,100	1,239	53	713,000	3,100	1,345	1,209	2,300
30-34歳	342	2,331,160	1,302	284	1,895,950	1,229	58	435,210	1,762	1,553	1,461	1,967
35-39歳	400	2,449,090	1,297	299	1,813,900	1,194	101	635,190	1,721	1,839	1,767	2,080
40-44歳	478	4,296,710	1,896	344	2,953,530	1,722	134	1,343,180	2,438	2,157	2,105	2,312
45-49歳	633	6,460,150	2,418	466	4,195,430	2,089	167	2,264,720	3,411	2,630	2,582	2,765
50-54歳	714	6,105,710	2,373	527	4,588,460	2,302	187	1,517,250	2,616	3,381	3,306	3,599
55-59歳	740	8,351,380	3,847	554	6,684,390	3,962	186	1,666,990	3,444	4,279	4,214	4,467
60-64歳	604	5,499,780	3,704	470	4,307,600	3,657	134	1,192,180	3,883	5,078	4,966	5,411
65-69歳	364	3,340,020	4,538	265	2,362,120	4,271	99	977,900	5,344	6,281	5,928	6,864
70-74歳	168	2,473,220	9,476	111	1,840,780	11,800	57	632,440	6,023	8,987	8,201	9,489
75歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,746	6,352	5,567
合計	6,530	53,410,560	2,265	3,775	33,230,750	2,248	2,755	20,179,810	2,293	2,461	2,414	2,523

後発医薬品の使用割合

	全組合計									全組合計					
	合計			本人			家族			合計		本人		家族	
	件数	使用割合	薬剤費割合	件数	使用割合	薬剤費割合	件数	使用割合	薬剤費割合	使用割合	薬剤費割合	使用割合	薬剤費割合	使用割合	薬剤費割合
0-4歳	374	65.71%	37.46%	-	-	-	374	65.71%	37.46%	64.97%	33.63%	0	0	64.97%	33.63%
5-9歳	231	56.10%	26.05%	-	-	-	231	56.10%	26.05%	59.55%	28.43%	0	0	59.55%	28.43%
10-14歳	177	65.00%	29.82%	-	-	-	177	65.00%	29.82%	63.63%	30.66%	0	0	63.63%	30.66%
15-19歳	168	62.23%	36.96%	8	68.26%	84.27%	160	61.87%	33.36%	69.98%	42.76%	75.34%	53.47%	69.78%	42.44%
20-24歳	163	65.08%	41.65%	91	75.41%	50.36%	72	58.29%	35.88%	72.35%	46.04%	75.73%	51.32%	68.97%	41.35%
25-29歳	243	70.53%	45.52%	209	72.96%	48.86%	34	59.14%	30.72%	73.87%	47.07%	75.43%	50.88%	68.04%	35.68%
30-34歳	245	78.87%	51.91%	207	79.87%	54.22%	38	73.27%	44.33%	74.02%	48.09%	74.33%	49.20%	73.04%	44.79%
35-39歳	248	72.54%	49.68%	189	74.45%	46.09%	59	67.59%	56.51%	72.90%	47.72%	72.90%	47.56%	72.88%	48.15%
40-44歳	303	69.25%	41.84%	224	69.10%	40.18%	79	69.62%	47.48%	71.86%	47.04%	71.87%	46.74%	71.81%	47.79%
45-49歳	411	71.94%	51.52%	302	71.11%	59.53%	109	74.12%	33.18%	71.58%	46.40%	71.88%	46.90%	70.79%	45.15%
50-54歳	473	72.41%	52.85%	353	73.00%	52.27%	120	70.49%	55.06%	71.75%	46.70%	72.35%	47.87%	70.17%	43.76%
55-59歳	509	67.85%	37.64%	380	68.61%	38.22%	129	65.57%	35.93%	72.29%	47.57%	73.19%	49.13%	69.84%	43.53%
60-64歳	423	72.17%	48.91%	334	73.37%	51.62%	89	66.15%	37.36%	73.03%	48.85%	74.13%	50.56%	69.98%	44.26%
65-69歳	229	65.19%	52.90%	171	73.08%	53.88%	58	48.14%	50.51%	71.56%	47.82%	72.52%	49.48%	70.22%	45.48%
70-74歳	96	49.92%	27.88%	61	47.59%	24.81%	35	54.05%	34.40%	68.93%	44.80%	67.55%	43.60%	69.64%	45.46%
75歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65.44%	35.97%	64.86%	36.59%	65.60%	35.82%
合計	4,293	68.35%	44.16%	2,529	71.24%	47.95%	1,764	63.59%	37.57%	70.56%	44.08%	72.98%	48.44%	67.47%	38.80%

2016年度 前期高齢者の生活習慣病医療費の経年変化

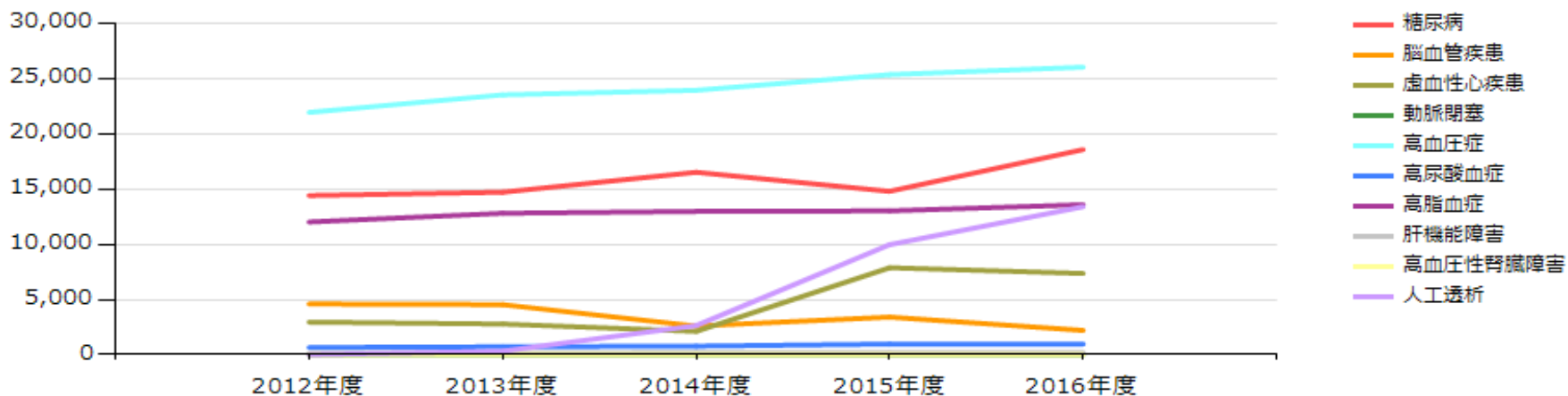
強制

診療区分：医科計／性別：男女計／年齢階層：65歳以上計

	2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度	
	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数
糖尿病	14,436,030	1.00	14,738,580	1.00	16,543,380	1.00	14,815,750	1.00	18,600,810	1.00
脳血管疾患	4,594,490	1.00	4,534,590	1.00	2,594,780	1.00	3,408,820	1.00	2,195,340	1.00
虚血性心疾患	2,951,440	1.00	2,777,600	1.00	2,108,270	1.00	7,886,380	1.00	7,360,400	1.00
動脈閉塞	0	-	9,110	1.00	1,490	1.00	0	-	0	-
高血圧症	21,975,000	1.00	23,570,230	1.00	23,988,150	1.00	25,400,390	1.00	26,076,630	1.00
高尿酸血症	647,280	1.00	711,180	1.00	774,650	1.00	960,770	1.00	963,850	1.00
高脂血症	12,032,510	1.00	12,822,530	1.00	12,995,490	1.00	13,048,170	1.00	13,609,360	1.00
肝機能障害	138,650	1.00	149,930	1.00	181,360	1.00	170,420	1.00	191,540	1.00
高血圧性腎臓障害	6,010	1.00	2,940	1.00	0	-	2,600	1.00	1,740	1.00
人工透析	0	-	319,380	1.00	2,635,470	1.00	9,976,540	1.00	13,420,580	1.00

(千円)

生活習慣病に関わる医療費（経年変化）



2016年度 疾病分類別傷病分配医療費 比較分析

比較対象：全組合計

事業所属性：強制

診療区分：医科計 / 性別：男女計 / 本人家族：本人家族計

19分類	全組合計										全組合計				
	医療費総額	医療費割合	1人当たり 医療費	全組合計 比較指数	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	件数	日数	受診者数	医療費割合	1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
01：感染症・寄生虫症	150,439,530	5.22%	6,127	1.14	579.9462	1.71	6,179	14,240	24,348	13,548	4.51%	5,237	616.7899	1.80	4,722
02：新生物	358,974,190	12.45%	14,620	0.95	412.7230	1.88	18,839	10,134	19,055	9,326	10.60%	12,303	335.9056	1.98	18,519
03：血液・造血器・免疫障害	55,269,060	1.92%	2,251	1.19	139.7736	2.16	7,439	3,432	7,430	3,351	1.61%	1,865	159.5324	2.31	5,061
04：内分泌・栄養・代謝疾患	227,823,360	7.90%	9,278	0.74	988.6373	1.60	5,878	24,275	38,761	23,130	8.92%	10,346	905.3584	1.72	6,635
05：精神・行動障害	132,124,110	4.58%	5,381	0.98	318.8890	1.97	8,579	7,830	15,401	7,594	4.55%	5,277	360.1783	1.91	7,675
06：神経系疾患	100,883,760	3.50%	4,109	0.88	425.7555	1.81	5,320	10,454	18,964	9,911	3.60%	4,175	427.7313	1.93	5,054
07：眼・付属器疾患	136,516,130	4.73%	5,560	0.99	716.2580	1.23	6,295	17,587	21,688	17,037	4.32%	5,010	702.4487	1.40	5,093
08：耳・乳様突起疾患	36,201,970	1.26%	1,474	1.04	221.1860	2.02	3,306	5,431	10,951	5,229	1.41%	1,636	242.4119	1.91	3,536
09：循環器系疾患	308,217,610	10.69%	12,553	0.84	846.2165	1.53	9,706	20,778	31,754	19,700	9.69%	11,249	757.3730	1.68	8,843
10：呼吸器系疾患	396,507,110	13.75%	16,148	0.94	1,727.0099	1.53	6,113	42,405	64,862	37,805	16.66%	19,333	1,966.7233	1.70	5,778
11：消化器系疾患	215,360,280	7.47%	8,771	0.93	1,067.6875	1.72	4,780	26,216	45,056	24,413	7.06%	8,187	977.3380	1.85	4,531
12：皮膚・皮下組織感染症	165,526,810	5.74%	6,741	1.17	874.7658	1.48	5,199	21,479	31,839	20,488	5.35%	6,212	896.6270	1.62	4,273
13：筋骨格系・結合組織疾患	194,598,410	6.75%	7,925	0.92	680.4594	2.13	5,461	16,708	35,636	15,606	6.06%	7,035	628.0101	2.21	5,079
14：腎尿路生殖器系疾患	137,288,150	4.76%	5,591	0.81	470.0660	1.82	6,544	11,542	20,979	10,931	5.06%	5,875	406.6200	2.00	7,233
15：妊娠・分娩・産じょく	42,944,890	1.49%	1,749	0.98	29.6897	3.48	16,941	729	2,535	663	1.69%	1,958	36.9262	3.29	16,131
16：周産期発生病態	8,564,520	0.30%	349	0.76	3.5839	4.22	23,085	88	371	82	0.60%	691	6.8713	4.34	23,190
17：先天奇形変形・染色体異常	10,721,190	0.37%	437	0.62	28.0199	1.83	8,522	688	1,258	673	0.82%	956	37.0281	1.98	13,047
18：他に分類されないもの	40,452,510	1.40%	1,647	0.75	332.7767	1.87	2,642	8,171	15,310	7,858	1.73%	2,011	383.0110	1.90	2,764
19：損傷・中毒・外因性	112,957,250	3.92%	4,600	0.98	258.2879	2.30	7,750	6,342	14,575	5,943	3.90%	4,524	275.3150	2.33	7,068

19分類	全組合計										全組合計				
	医療費総額	医療費割合	1人当たり 医療費	全組合計 比較指数	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	件数	日数	受診者数	医療費割合	1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費
01：感染症・寄生虫症	-6.24%	-3.33%	-3.66%	-	2.75%	-2.29%	-4.29%	0.00%	-2.03%	-0.32%	-6.82%	-6.81%	-0.34%	-1.10%	-5.52%
02：新生物	-2.77%	0.16%	-0.10%	-	-0.61%	0.00%	0.77%	-3.27%	-3.51%	-3.12%	3.21%	3.24%	1.28%	-1.49%	3.45%
03：血液・造血器・免疫障害	32.48%	37.14%	36.09%	-	-2.67%	-10.00%	55.37%	-5.27%	-14.73%	-5.34%	3.87%	3.78%	0.93%	-3.35%	6.44%
04：内分泌・栄養・代謝疾患	-6.38%	-3.54%	-3.82%	-	1.69%	-1.84%	-3.15%	-1.04%	-3.33%	-0.81%	1.94%	1.88%	2.03%	-1.15%	0.94%
05：精神・行動障害	7.37%	10.63%	10.33%	-	2.10%	1.55%	6.84%	-0.63%	0.50%	-0.60%	0.22%	0.13%	1.73%	-1.04%	-0.63%
06：神経系疾患	-4.36%	-1.41%	-1.72%	-	3.39%	-6.70%	1.57%	0.63%	-5.83%	0.80%	1.41%	1.36%	0.77%	-2.03%	2.41%
07：眼・付属器疾患	5.24%	8.24%	8.13%	-	-0.25%	-0.81%	8.63%	-2.91%	-3.12%	-3.23%	0.47%	0.40%	-1.26%	0.72%	1.15%
08：耳・乳様突起疾患	-10.41%	-7.35%	-7.99%	-	-2.12%	3.06%	-8.70%	-4.74%	-1.86%	-4.65%	-2.08%	-1.86%	-1.17%	-1.04%	0.31%
09：循環器系疾患	-4.38%	-1.47%	-1.75%	-	2.67%	-3.16%	-0.79%	-0.07%	-3.63%	0.45%	0.00%	0.05%	2.44%	-1.18%	-1.13%
10：呼吸器系疾患	-8.15%	-5.37%	-5.63%	-	-1.45%	-1.29%	-3.20%	-4.09%	-5.12%	-3.61%	-2.00%	-2.04%	0.13%	-0.58%	-1.80%
11：消化器系疾患	2.57%	5.66%	5.40%	-	-0.94%	-3.91%	10.57%	-3.59%	-7.24%	-3.81%	-1.67%	-1.79%	-0.21%	-1.60%	-0.07%
12：皮膚・皮下組織感染症	3.89%	7.09%	6.75%	-	2.57%	-4.52%	8.97%	-0.17%	-4.66%	-0.06%	0.56%	0.62%	1.60%	-0.61%	-0.28%
13：筋骨格系・結合組織疾患	-0.93%	2.12%	1.79%	-	1.55%	-0.93%	1.19%	-1.17%	-2.08%	-1.31%	1.34%	1.43%	1.15%	0.00%	0.67%
14：腎尿路生殖器系疾患	-6.05%	-3.25%	-3.47%	-	0.72%	-2.15%	-2.20%	-1.97%	-3.95%	-2.82%	1.20%	1.28%	-0.36%	-0.99%	2.90%
15：妊娠・分娩・産じょく	9.63%	12.88%	12.62%	-	-3.22%	13.36%	2.92%	-5.81%	6.51%	-4.05%	-0.59%	-0.61%	-4.77%	0.00%	4.63%
16：周産期発生病態	-27.55%	-25.00%	-25.59%	-	-7.74%	0.24%	-19.34%	-10.20%	-10.17%	-11.83%	-15.49%	-16.04%	-10.02%	-3.98%	-2.75%
17：先天奇形変形・染色体異常	-61.63%	-60.64%	-60.56%	-	-4.21%	0.55%	-58.95%	-6.78%	-6.54%	-6.14%	0.00%	0.74%	-1.08%	-2.46%	4.25%
18：他に分類されないもの	-23.20%	-20.90%	-21.12%	-	3.32%	-4.59%	-19.99%	0.55%	-4.02%	0.76%	-3.35%	-3.08%	2.76%	-2.56%	-3.36%
19：損傷・中毒・外因性	-0.91%	2.08%	1.79%	-	-1.22%	-4.96%	8.60%	-3.87%	-8.76%	-3.46%	2.09%	2.17%	0.81%	-0.43%	1.84%

2016年度 悪性腫瘍分類別年齢階層別分配医療費比較

比較対象：全組合計

事業所属性：強制

診療区分：医科計 / 性別：女性 / 本人家族：家族

02：新生物	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳
0201：胃の悪性新生物	-	-	-	-	750	194	234	377	336	961	4,329	592	2,146	5,029
0202：結腸の悪性新生物	-	-	7	98	-	74	175	4,706	578	616	1,183	477	8,799	1,889
0203：直腸の悪性新生物	-	-	-	15	-	-	23	-	346	-	8	5,274	-	45
0204：肝・肝内胆管の悪性新生物	-	-	29	72	31	122	762	176	278	711	378	467	781	2,155
0205：気管・肺の悪性新生物	-	-	3	-	-	-	1	60	687	118	679	246	1,138	904
0206：乳房の悪性新生物	-	-	-	39	303	16,159	13,259	3,287	18,717	7,162	8,345	3,874	31,479	5,459
0207：子宮の悪性新生物	-	-	3	57	243	158	816	614	677	1,064	614	262	177	478
0208：悪性リンパ腫	43	-	76	24	-	-	-	16	24	-	44	146	2,478	192
0209：白血病	8	289	26	-	67	-	-	2	-	-	3	-	-	-
0210：その他の悪性新生物	7	81	171	229	1,166	686	592	783	6,526	1,290	3,808	7,586	17,906	3,506
0211：良性新生物	353	557	564	901	2,022	3,876	6,429	5,167	9,027	3,648	6,220	1,878	3,405	1,371

全組合計														
02：新生物	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳
0201：胃の悪性新生物	0	6	30	61	107	289	431	729	883	1,260	1,895	2,382	3,137	4,504
0202：結腸の悪性新生物	2	9	55	82	161	252	469	804	1,053	1,530	2,123	2,818	4,005	5,161
0203：直腸の悪性新生物	0	1	3	21	47	38	152	358	524	885	1,189	1,428	2,447	2,318
0204：肝・肝内胆管の悪性新生物	9	7	18	41	47	73	122	158	217	358	522	713	1,087	2,185
0205：気管・肺の悪性新生物	2	2	14	22	54	215	310	469	867	1,224	2,120	2,884	4,640	6,011
0206：乳房の悪性新生物	0	3	14	77	333	1,109	2,768	5,378	8,839	10,004	10,022	10,621	10,232	7,661
0207：子宮の悪性新生物	0	1	13	82	366	551	865	1,110	1,558	2,049	2,000	1,511	1,642	1,103
0208：悪性リンパ腫	43	111	112	103	259	210	263	275	462	652	1,436	1,917	2,384	2,022
0209：白血病	240	194	255	254	233	346	425	522	741	703	934	1,080	1,422	833
0210：その他の悪性新生物	264	302	456	662	1,059	1,264	1,966	3,157	4,975	6,875	9,337	10,973	13,285	15,693
0211：良性新生物	583	785	1,096	1,895	3,718	4,618	5,269	6,673	8,071	6,311	4,645	4,277	4,730	4,706

STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	ウ, ケ	生活習慣病の中でも、糖尿病に係る医療費の割合が高く、前期高齢者では医療費が増加傾向にある。	➔	重症化の予防対策が可能であり、特定健診データからもリスク者を特定でき、医療費抑制対策を講じる。	✓
2	エ, オ	被保険者については、年齢が高くなるほど健診受診率が低い。また、被扶養者については、全体的に受診率が低い。	➔	事業主とも協力し、加入者の健康意識を高める。	
3	ク	全組合集計と比較し、被扶養者の使用割合が低く、特に65歳以上の低さが顕著である。	➔	使用割合の低い年齢層の治療、投薬内容の分析が必要。使用割合の低い年齢層を重点的に差額通知等で案内する。	
4	コ	疾病分類別医療費から見て、 ①生活習慣病に係る割合が高い。 ②悪性腫瘍に係る割合が高い。	➔	健診を含め、生活習慣病への対策が必要。 がん検診の実施等対策が必要。	✓
5	カ, キ, サ	被扶養者の女性では、悪性腫瘍別の医療費は、乳がんの一人当たりの医療費が全国組合平均より高い。	➔	組合事業として、乳がん検診が必要。	

基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	被保険者は、女性の方が多い。 加入事業所が多い。	➔	支店、営業所が全国に点在する。 加入者が全国各地にいる。

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	生活習慣病の予防、または重症化を未然に防ぎ、健康の保持、増進を図ることを基本的な考えとしている。	➔	事業所数が多く、加入者が全国にいる。 被扶養者への実施。

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

生活習慣病の発症、また重症化の予防により、医療費の抑制することを目的とする。

事業全体の目標

生活習慣病に係る医療費の前年比の伸びを抑える。

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	前期高齢者への保健指導
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	ジェネリック差額通知
保健指導宣伝	ジェネリック利用促進シールの配布
保健指導宣伝	大織健保時報
保健指導宣伝	社会保険の知識
保健指導宣伝	育児雑誌
保健指導宣伝	健康者表彰
保健指導宣伝	健康指導等の小冊子
保健指導宣伝	ホームページ
疾病予防	生活習慣病予防健診
疾病予防	精密検査
疾病予防	子宮がん検診
疾病予防	資格取得時健診
疾病予防	インフルエンザ予防接種
その他	料理教室
その他	管理栄養士による食生活相談
その他	宿泊施設利用の補助
予算措置なし	スポーツクラブ（ルネサンス）との利用協定

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画						
													平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度		
アウトプット指標												アウトカム指標							
職場環境の整備																			
加入者への意識づけ																			
個別の事業																			
特定健康診査事業	3	既存	特定健康診査	全て	男女	40～74	基準該当者	1	イ,オ,キ	-	ア,イ,エ	-	7,999	-	-	-	-	平成35年度に、特定健診受健率85%以上。	被保険者については、年齢が高くなるほど健診受診率が低い。また、被扶養者については、全体的に受診率が低い。
													40歳以上の加入者を対象。被保険者は、生活習慣病予防健診事業と包括して実施。被扶養者は、一部負担金1,000円で実施。	40歳以上の加入者を対象。被保険者は、生活習慣病予防健診事業と包括して実施。被扶養者は、一部負担金1,000円で実施。	40歳以上の加入者を対象。被保険者は、生活習慣病予防健診事業と包括して実施。被扶養者は、一部負担金1,000円で実施。	40歳以上の加入者を対象。被保険者は、生活習慣病予防健診事業と包括して実施。被扶養者は、一部負担金1,000円で実施。	40歳以上の加入者を対象。被保険者は、生活習慣病予防健診事業と包括して実施。被扶養者は、一部負担金1,000円で実施。		
大規模事業所への受健勧奨(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：5件 平成31年度：5件 平成32年度：5件 平成33年度：5件 平成34年度：5件 平成35年度：5件)大規模事業所へ電話、文書等で受健を勧奨する。												特定健康診査実施率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：70% 平成31年度：73% 平成32年度：76% 平成33年度：79% 平成34年度：82% 平成35年度：85%)後期高齢者支援金の加算金を発生させない。							
特定保健指導事業	4,5,6	既存	特定保健指導	全て	男女	40～74	基準該当者	1	オ	-	イ,コ	-	6,093	-	-	-	-	特定保健指導率を上げ、生活習慣病の発病、または重症化を予防する。	疾病分類別医療費から見て、①生活習慣病に係る割合が高い。②悪性腫瘍に係る割合が高い。
													40歳以上の特定保健指導の対象者に、面談を実施。	40歳以上の特定保健指導の対象者に、面談を実施。	40歳以上の特定保健指導の対象者に、面談を実施。	40歳以上の特定保健指導の対象者に、面談を実施。	40歳以上の特定保健指導の対象者に、面談を実施。		
特定保健指導実施率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：9% 平成31年度：13% 平成32年度：17% 平成33年度：21% 平成34年度：25% 平成35年度：30%)特定保健指導実施率を上げる。												後期高齢者支援金の加算金(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：0円 平成31年度：0円 平成32年度：0円 平成33年度：0円 平成34年度：0円 平成35年度：0円)後期高齢者支援金の加算金を発生させない。							
保健指導宣伝	2,6	既存	前期高齢者への保健指導	全て	男女	60～74	被扶養者	1	ス	-	ウ	-	2,000	-	-	-	-	前期高齢被扶養者の健康管理への意識向上を図り、結果医療費の伸びを抑える。	生活習慣病の中でも、糖尿病に係る医療費の割合が高く、前期高齢者では医療費が増加傾向にある。
													60歳以上の被扶養者を対象とし、外部機関に委託して健康管理、医療機関等の受診勧奨を実施。	60歳以上の被扶養者を対象とし、外部機関に委託して健康管理、医療機関等の受診勧奨を実施。	60歳以上の被扶養者を対象とし、外部機関に委託して健康管理、医療機関等の受診勧奨を実施。	60歳以上の被扶養者を対象とし、外部機関に委託して健康管理、医療機関等の受診勧奨を実施。	60歳以上の被扶養者を対象とし、外部機関に委託して健康管理、医療機関等の受診勧奨を実施。		
アンケート回答率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：90% 平成31年度：90% 平成32年度：90% 平成33年度：90% 平成34年度：90% 平成35年度：90%)アンケートの回答率を上げる。												電話指導実施率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：30人 平成31年度：35人 平成32年度：40人 平成33年度：45人 平成34年度：50人 平成35年度：55人)電話指導の実施者数を増やす。							
2	既存	医療費通知	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ア	-	2,250	-	-	-	-	-	医療費の負担額等を確認してもらう。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
												加入者全員を対象に、年3回通知。	加入者全員を対象に通知。	加入者全員を対象に通知。	加入者全員を対象に通知。	加入者全員を対象に通知。	加入者全員を対象に通知。		
医療費通知対象者率(【実績値】100% 【目標値】平成30年度：100% 平成31年度：100% 平成32年度：100% 平成33年度：100% 平成34年度：100% 平成35年度：100%)-												医療費等の情報提供を目的とする事業であるため。(アウトカムは設定されていません)							
2,7	既存	ジェネリック差額通知	全て	男女	13～74	加入者全員	1	キ	-	ア	-	500	-	-	-	-	-	後発医薬品の使用割合を高める。	全組合集計と比較し、被扶養者の使用割合が低く、特に65歳以上の低さが顕著である。
												対象となる被保険者に事業主を通じて通知。	対象となる被保険者に事業主を通じて通知。	対象となる被保険者に事業主を通じて通知。	対象となる被保険者に事業主を通じて通知。	対象となる被保険者に事業主を通じて通知。	対象となる被保険者に事業主を通じて通知。		
ジェネリック差額通知(【実績値】1回 【目標値】平成30年度：2回 平成31年度：2回 平成32年度：2回 平成33年度：2回 平成34年度：2回 平成35年度：2回)-												ジェネリック医薬品使用割合(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：70% 平成31年度：70% 平成32年度：70% 平成33年度：70% 平成34年度：70% 平成35年度：70%)ジェネリック医薬品の使用割合を高める。							
7	既存	ジェネリック利用促進シールの配布	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ス	-	-	-	-	-	-	-	後発医薬品の使用割合を高める。	全組合集計と比較し、被扶養者の使用割合が低く、特に65歳以上の低さが顕著である。
												資格取得時に被保険者証とともにシールを配布。	資格取得時に被保険者証とともにシールを配布。	資格取得時に被保険者証とともにシールを配布。	資格取得時に被保険者証とともにシールを配布。	資格取得時に被保険者証とともにシールを配布。	資格取得時に被保険者証とともにシールを配布。		
シールの配布数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：1,600枚 平成31年度：1,600枚 平成32年度：1,600枚 平成33年度：1,600枚 平成34年度：1,600枚 平成35年度：1,600枚)-												後発医薬品使用率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：70% 平成31年度：70% 平成32年度：70% 平成33年度：70% 平成34年度：70% 平成35年度：70%)-							
2	既存	大織健保時報	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ア	-	1,500	-	-	-	-	-	健康保険に関する理解を深める。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
												年2回、事業所へ被保険者数分を送付。ホームページに掲載。	年2回、事業所へ被保険者数分を送付。ホームページに掲載。	年2回、事業所へ被保険者数分を送付。ホームページに掲載。	年2回、事業所へ被保険者数分を送付。ホームページに掲載。	年2回、事業所へ被保険者数分を送付。ホームページに掲載。	年2回、事業所へ被保険者数分を送付。ホームページに掲載。		
健保時報(【実績値】2回 【目標値】平成30年度：2回 平成31年度：2回 平成32年度：2回 平成33年度：2回 平成34年度：2回 平成35年度：2回)健康保険に関する理解を深める。												当該事業は、健康保険に関する理解を深めてもらうことを目的とし、何らかの成果を設定することができない。(アウトカムは設定されていません)							
2,5	既存	社会保険の知識	全て	男女	16～74	被保険者	1	ス	-	ス	-	525	-	-	-	-	-	主に、新入社員に対して、社会保険制度等の理解を深める。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
												新入社員を対象に、被保険者証と共に配布。1,600部発注。	新入社員を対象に、被保険者証と共に配布。	新入社員を対象に、被保険者証と共に配布。	新入社員を対象に、被保険者証と共に配布。	新入社員を対象に、被保険者証と共に配布。	新入社員を対象に、被保険者証と共に配布。		
社会保険の知識の配布人数(【実績値】2,000人 【目標値】平成30年度：1,600人 平成31年度：1,600人 平成32年度：1,600人 平成33年度：1,600人 平成34年度：1,600人 平成35年度：1,600人)主に新入社員に対して、社会保険等の理解を深める。												当該事業は、主に新入社員に対して社会保険等の理解を深めてもらうためのものであり、何らかの成果を設定することができない。(アウトカムは設定されていません)							
												810							

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度			平成35年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
5	既存	育児雑誌	全て	女性	16～74	基準該当者	1	ス	-	ス	-	初産の加入員に月刊誌を1年間送付。	初産の加入員に月刊誌を1年間送付。	初産の加入員に月刊誌を1年間送付。	初産の加入員に月刊誌を1年間送付。	初産の加入員に月刊誌を1年間送付。	初産の加入員に月刊誌を1年間送付。	初産の加入員を対象に、育児に関する情報提供を目的とする。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）	
育児雑誌の配布率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：100% 平成31年度：100% 平成32年度：100% 平成33年度：100% 平成34年度：100% 平成35年度：100%)												育児に関する情報提供を目的としているため。(アウトカムは設定されていません)								
2,8	既存	健康者表彰	全て	男女	0～74	基準該当者	1	ア	-	ア	-	健康優良者に記念品とお祝い状を事業主を通じて贈呈。	健康優良者に記念品とお祝い状を事業主を通じて贈呈。	健康優良者に記念品とお祝い状を事業主を通じて贈呈。	健康優良者に記念品とお祝い状を事業主を通じて贈呈。	健康優良者に記念品とお祝い状を事業主を通じて贈呈。	健康優良者に記念品とお祝い状を事業主を通じて贈呈。	組合員へのインセンティブとして、健康維持に対する意識向上を目的とする。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）	
健康優良者数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：800人 平成31年度：800人 平成32年度：800人 平成33年度：800人 平成34年度：800人 平成35年度：800人)組合員へのインセンティブとして、健康維持に対する意識の向上。												加入者の健康維持に対する意欲向上を目的とするため。(アウトカムは設定されていません)								
2,5	既存	健康指導等の小冊子	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ス	-	事務所に備え付け、適宜保険指導時に配布。	事務所に備え付け、適宜保険指導時に配布。	事務所に備え付け、適宜保険指導時に配布。	事務所に備え付け、適宜保険指導時に配布。	事務所に備え付け、適宜保険指導時に配布。	事務所に備え付け、適宜保険指導時に配布。	健診結果数値等に異常がある人に配布し、生活習慣病の発症、または重症化の予防のための意識を向上する。	疾病分類別医療費から見て、①生活習慣病に係る割合が高い。②悪性腫瘍に係る割合が高い。	
小冊子配布率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：100% 平成31年度：100% 平成32年度：100% 平成33年度：100% 平成34年度：100% 平成35年度：100%)健診結果で異常がある人全員へ配布する。												疾病等に関する情報提供を目的とする事業のため。(アウトカムは設定されていません)								
5	既存	ホームページ	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ス	-	健康保険制度の周知、組合事業の広報を目的とし、常設。	健康保険制度の周知、組合事業の広報を目的とし、常設。	健康保険制度の周知、組合事業の広報を目的とし、常設。	健康保険制度の周知、組合事業の広報を目的とし、常設。	健康保険制度の周知、組合事業の広報を目的とし、常設。	健康保険制度の周知、組合事業の広報を目的とし、常設。	組合事業、健康保険制度を周知する。	該当なし	
ホームページアクセス数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：30,000人 平成31年度：30,000人 平成32年度：30,000人 平成33年度：30,000人 平成34年度：30,000人 平成35年度：30,000人)ホームページのアクセス数を増やし、組合事業、健康保険制度等を周知する。												組合事業、健康保険制度の周知のための事業であるため。(アウトカムは設定されていません)								
疾病予防	2,3	既存	生活習慣病予防健診	全て	男女	35～74	被保険者	1	イ,ウ,オ	-	イ,ウ,キ,コ	-	生活習慣病予防対策として、35歳以上の被保険者を対象に、一部負担金1人3,000円で実施。	生活習慣病予防対策として、35歳以上の被保険者を対象に、一部負担金1人3,000円で実施。	生活習慣病予防対策として、35歳以上の被保険者を対象に、一部負担金1人3,000円で実施。	生活習慣病予防対策として、35歳以上の被保険者を対象に、一部負担金1人3,000円で実施。	生活習慣病予防対策として、35歳以上の被保険者を対象に、一部負担金1人3,000円で実施。	生活習慣病予防対策として、35歳以上の被保険者を対象に、一部負担金1人3,000円で実施。	受診率80%以上を目標とする。	疾病分類別医療費から見て、①生活習慣病に係る割合が高い。②悪性腫瘍に係る割合が高い。
	契約健診機関数(【実績値】11件 【目標値】平成30年度：12件 平成31年度：13件 平成32年度：14件 平成33年度：15件 平成34年度：16件 平成35年度：17件)契約健診機関を増やす。												健康診査実施率(【実績値】65.9% 【目標値】平成30年度：80% 平成31年度：80% 平成32年度：80% 平成33年度：80% 平成34年度：80% 平成35年度：80%)生活習慣病健診実施率の向上。							
	3	既存	精密検査	全て	男女	16～74	被保険者	1	イ	-	イ	-	生活習慣病健診等を実施した被保険者のうち、要再検査に対し、精密検査を実施。	生活習慣病健診等を実施した被保険者のうち、要再検査に対し、精密検査を実施。	生活習慣病健診等を実施した被保険者のうち、要再検査に対し、精密検査を実施。	生活習慣病健診等を実施した被保険者のうち、要再検査に対し、精密検査を実施。	生活習慣病健診等を実施した被保険者のうち、要再検査に対し、精密検査を実施。	生活習慣病健診等を実施した被保険者のうち、要再検査に対し、精密検査を実施。	生活習慣病等の早期発見を目的とする。	疾病分類別医療費から見て、①生活習慣病に係る割合が高い。②悪性腫瘍に係る割合が高い。
精密検査受検勧奨率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：100% 平成31年度：100% 平成32年度：100% 平成33年度：100% 平成34年度：100% 平成35年度：100%)重症化予防のために、対象者に受検を勧奨する。												精密検査受検率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：30% 平成31年度：35% 平成32年度：40% 平成33年度：45% 平成34年度：50% 平成35年度：50%)精密検査の受検率を高める。								
3	既存	子宮がん検診	全て	女性	30～74	基準該当者	1	ウ	-	イ	-	35歳以上の加入者を対象とし、希望者に実施。	35歳以上の加入者を対象とし、希望者に実施。	35歳以上の加入者を対象とし、希望者に実施。	35歳以上の加入者を対象とし、希望者に実施。	35歳以上の加入者を対象とし、希望者に実施。	35歳以上の加入者を対象とし、希望者に実施。	早期発見を目的とする。	疾病分類別医療費から見て、①生活習慣病に係る割合が高い。②悪性腫瘍に係る割合が高い。	
未受検者の多い事業所に対する受検勧奨(【実績値】15件 【目標値】平成30年度：15件 平成31年度：15件 平成32年度：15件 平成33年度：15件 平成34年度：15件 平成35年度：15件)												子宮がん検診申込者受検率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：100% 平成31年度：100% 平成32年度：100% 平成33年度：100% 平成34年度：100% 平成35年度：100%)申込者全員に検査を受けてもらう。								
3	既存	資格取得時健診	全て	男女	16～74	被保険者	1	ス	-	ス	-	新規取得者の健康管理のため健診を実施。取得日前後3カ月以内の健診を対象とする。一人当たり3,500円を上限に実費を返金。	新規取得者の健康管理のため健診を実施。取得日前後3カ月以内の健診を対象とする。一人当たり3,500円を上限に実費を返金。	新規取得者の健康管理のため健診を実施。取得日前後3カ月以内の健診を対象とする。一人当たり3,500円を上限に実費を返金。	新規取得者の健康管理のため健診を実施。取得日前後3カ月以内の健診を対象とする。一人当たり3,500円を上限に実費を返金。	新規取得者の健康管理のため健診を実施。取得日前後3カ月以内の健診を対象とする。一人当たり3,500円を上限に実費を返金。	新規取得者の健康管理のため健診を実施。取得日前後3カ月以内の健診を対象とする。一人当たり3,500円を上限に実費を返金。	新規取得者の健康管理、健康意識の向上のため、実施率を上げる。	該当なし	
事業所への受検勧奨案内(【実績値】1回 【目標値】平成30年度：1回 平成31年度：1回 平成32年度：1回 平成33年度：1回 平成34年度：1回 平成35年度：1回)加入事業所へ文書で案内。毎年、2月に案内文書を送付。												取得時健診実施率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：50% 平成31年度：50% 平成32年度：50% 平成33年度：50% 平成34年度：50% 平成35年度：50%)新規取得者の健診率を上げる。								
8	既存	インフルエンザ予防接種	全て	男女	16～74	被保険者	1	ス	-	ア	-	被保険者を対象とし、接種者に1,000円を補助。	被保険者を対象とし、接種者に1,000円を補助。	被保険者を対象とし、接種者に1,000円を補助。	被保険者を対象とし、接種者に1,000円を補助。	被保険者を対象とし、接種者に1,000円を補助。	被保険者を対象とし、接種者に1,000円を補助。	インフルエンザの感染拡大の抑制、重症化を予防。	該当なし	
補助金(【実績値】1,000円 【目標値】平成30年度：1,000円 平成31年度：1,000円 平成32年度：1,000円 平成33年度：1,000円 平成34年度：1,000円 平成35年度：1,000円)被保険者を対象に、インフルエンザ予防接種実施者に1,000円を補助。												インフルエンザ予防接種実施率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：50% 平成31年度：50% 平成32年度：50% 平成33年度：50% 平成34年度：50% 平成35年度：50%)インフルエンザ予防接種実施率を上げる。								

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度			平成35年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
その他	5	既存	料理教室	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	ス	-	ウ	-	管理栄養士を講師とし、月1回、6か月を1クールとして実施。	管理栄養士を講師とし、月1回、6か月を1クールとして実施。	管理栄養士を講師とし、月1回、6か月を1クールとして実施。	管理栄養士を講師とし、月1回、6か月を1クールとして実施。	管理栄養士を講師とし、月1回、6か月を1クールとして実施。	管理栄養士を講師とし、月1回、6か月を1クールとして実施。	料理教室を通して、加入者によりよい食生活を意識づける。	該当なし
クラスの数【実績値】3件 【目標値】平成30年度：3件 平成31年度：4件 平成32年度：4件 平成33年度：4件 平成34年度：4件 平成35年度：4件)1クラス 定員12名												加入者により良い食生活を知ってもらうための事業であり、効果を数値化することができない。(アウトカムは設定されていません)								
5	新規	管理栄養士による食生活相談	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ウ,ス	-	74	HPに食生活に関するコラムを掲載し(毎月更新)、管理栄養士がメール等で加入者の食生活に関する相談に応ずる。	HPに食生活に関するコラムを掲載し(毎月更新)、管理栄養士がメール等で加入者の食生活に関する相談に応ずる。	HPに食生活に関するコラムを掲載し(毎月更新)、管理栄養士がメール等で加入者の食生活に関する相談に応ずる。	HPに食生活に関するコラムを掲載し(毎月更新)、管理栄養士がメール等で加入者の食生活に関する相談に応ずる。	HPに食生活に関するコラムを掲載し(毎月更新)、管理栄養士がメール等で加入者の食生活に関する相談に応ずる。	HPに食生活に関するコラムを掲載し(毎月更新)、管理栄養士がメール等で加入者の食生活に関する相談に応ずる。	加入者に食生活への関心を持ってもらう。	該当なし
相談数【実績値】- 【目標値】平成30年度：10回 平成31年度：10回 平成32年度：10回 平成33年度：10回 平成34年度：10回 平成35年度：10回)-												実施効果を数値化するのが難しいため(アウトカムは設定されていません)								
8	既存	宿泊施設利用の補助	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ス	-	360	JTBの指定されている宿泊施設の利用者に、年度内に1回3,000円を補助。	JTBの指定されている宿泊施設の利用者に、年度内に1回3,000円を補助。	JTBの指定されている宿泊施設の利用者に、年度内に1回3,000円を補助。	JTBの指定されている宿泊施設の利用者に、年度内に1回3,000円を補助。	JTBの指定されている宿泊施設の利用者に、年度内に1回3,000円を補助。	JTBの指定されている宿泊施設の利用者に、年度内に1回3,000円を補助。	心身のリフレッシュ。	該当なし
宿泊施設利用者数【実績値】- 【目標値】平成30年度：120人 平成31年度：120人 平成32年度：120人 平成33年度：120人 平成34年度：120人 平成35年度：120人)心身のリフレッシュのために利用してもらう。												組合員の心身リフレッシュを目的とするため。(アウトカムは設定されていません)								
予算措置なし	5	既存	スポーツクラブ(ルネサンス)との利用協定	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	ス	-	利用協定の締結により割引料金で利用可能。	利用協定の締結により割引料金で利用可能。	利用協定の締結により割引料金で利用可能。	利用協定の締結により割引料金で利用可能。	利用協定の締結により割引料金で利用可能。	利用協定の締結により割引料金で利用可能。	加入者に運動習慣を意識づける	該当なし
利用者数【実績値】- 【目標値】平成30年度：20人 平成31年度：20人 平成32年度：20人 平成33年度：20人 平成34年度：20人 平成35年度：20人)-												実施効果を数値化するのが難しいため(アウトカムは設定されていません)								

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業
注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業
注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用(情報提供でのICT活用など) オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他
注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築(産業医・産業保健師を除く) エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) サ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) シ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) ス. その他